

提言第 2 号 急性肺血栓塞栓症に係る死亡事例の分析

事例番号：事例3

< 事例概要 >

整形外科

- ・ 大腿骨頸部骨折と肺炎治療のため入院した80歳代の患者。BMI 22
- ・ 下肢静脈エコーで下腿ヒラメ筋静脈内に血栓を認め、急性肺血栓塞栓症の予防策として足関節・足趾の自動運動およびヘパリンの持続投与を実施。
- ・ 入院約 2 週間後に人工骨頭置換術を施行。脊椎麻酔導入後に痙攣様症状と血圧低下出現。救命処置を施行するが死亡。心電図、心エコー所見から急性肺血栓塞栓症と推測。